

(第15回)
「人気スポーツ」調査
(調査結果の概要)

世論調査・市場調査の専門機関の 社団法人 中央調査社(会長 若林 清造)は、5月10日から20日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。調査は、無作為に選んだ全国の20歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました(回答者数1,352人)。調査結果の概要は以下の通りで、1993年以来毎年同様の調査を行っています。

(調査内容)

1. 最も好きなスポーツ選手
2. 好きなプロスポーツ
3. 好きな現役力士
4. 一番好きなプロ野球チーム
5. 一番好きなJ1のサッカーチーム
6. 野球への関心
7. ラグビーワールドカップの認知
8. 日本で開催してほしい世界選手権

(主な調査結果)

最も好きなスポーツ選手は、「イチロー」が3年連続ダントツの1位。トップ10には話題の「松坂大輔」(4位)と「浅田真央」(7位)が入り、「斉藤佑樹」もベスト20入り。

好きなプロスポーツは、「プロ野球」が12年連続1位。「プロサッカー」が5年連続で2位をキープ。3位は「大相撲」。1~3位は安定傾向。

好きな現役力士は、横綱「朝青龍」が3年振りにトップ。2位は「高見盛」、3位は「千代大海」、新横綱の「白鵬」は4位。

一番好きなプロ野球チームは、回答率は下がったものの「巨人」が1位。2位は「阪神」。

一番好きなJ1サッカーチームは「浦和レッズ」が1位。「ガンバ大阪」が2位。

ラグビーのワールドカップの開催を知っていたのは4人に1人。

日本で開催してほしい世界選手権で最も回答が多かったのは「フィギュアスケート」。

2007年6月

社団法人 中央調査社

1. 最も好きなスポーツ選手

- ・「イチロー」が3年連続ダントツの1位。続く2位の「松井秀喜」も3年連続同順位をキープ。
- ・「イチロー」は性別・年代別すべてにおいて1位と圧倒的な人気振りであるが、これも3年間同様の結果である。
- ・さらに野球では、今年からメジャー入りした「松坂大輔」が2000年以来のトップ10入りで4位。注目の「斎藤佑樹」もベスト20入り。
- ・サッカーでは、「中村俊輔」が6位、ゴルフでは「宮里藍」が8位、卓球では「福原愛」が10位。
- ・上位20位以内にフィギュアスケート選手が3名入った点が注目される。「浅田真央」が7位、「荒川静香」「安藤美姫」が同率で16位。「浅田真央」は昨年19位から順位を上げた。
- ・男性においては、トップ10に女性アスリートは1人もいないが、女性では4名あげられているのも注目される。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を1人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

最も好きなスポーツ選手（上位20位）

		今回(2007年) (n=936)	2006年 (n=912)	2005年 (n=959)	2004年 (n=1,007)	2003年 (n=1,070)
1位	イチロー (野球)	161人 17.2%	24.6%	21.2%	8.5%	13.1%
2位	松井秀喜 (野球)	91人 9.7%	13.7%	16.3%	18.6%	22.3%
3位	長嶋茂雄 (野球)	53人 5.7%	4.8%	7.2%	8.9%	7.9%
4位	松坂大輔 (野球)	43人 4.6%	-	-	-	0.7%
5位	王貞治 (野球)	42人 4.5%	3.6%	1.9%	2.2%	1.4%
6位	中村俊輔 (サッカー)	30人 3.2%	1.2%	-	-	-
7位	浅田真央 (フィギュアスケート)	23人 2.5%	0.8%	-	-	-
8位	金本知憲 (野球)	21人 2.2%	1.6%	-	-	-
"	宮里藍 (ゴルフ)	21人 2.2%	2.5%	3.9%	-	-
10位	福原愛 (卓球)	15人 1.6%	0.9%	2.2%	-	-
11位	高見盛 (相撲)	13人 1.4%	-	0.8%	1.0%	-
"	中田英寿 (サッカー)	13人 1.4%	1.6%	2.3%	4.0%	3.8%
"	三浦知良 (サッカー)	13人 1.4%	-	-	-	-
14位	星野仙一 (野球)	11人 1.2%	-	1.3%	1.8%	1.2%
15位	魁皇 (相撲)	10人 1.1%	-	-	1.0%	-
16位	荒川静香 (フィギュアスケート)	9人 1.0%	5.6%	-	-	-
"	安藤美姫 (フィギュアスケート)	9人 1.0%	-	-	-	-
"	田中将大 (野球)	9人 1.0%	-	-	-	-
19位	野茂英雄 (野球)	8人 0.9%	-	1.5%	1.2%	2.9%
20位	小笠原道大 (野球)	7人 0.7%	-	-	-	-
"	斎藤佑樹 (野球)	7人 0.7%	-	-	-	-
"	原辰徳 (野球)	7人 0.7%	1.1%	-	-	0.7%
"	松中信彦 (野球)	7人 0.7%	-	-	-	-

(注) - は上位21位以下、数字は順位。

男女別順位（上位10位）

男性 (n=486)				女性 (n=450)			
1位	イチロー	74人	15.2%	1位	イチロー	87人	19.3%
2位	松井秀喜	48人	9.9%	2位	松井秀喜	43人	9.6%
3位	長嶋茂雄	43人	8.8%	3位	松坂大輔	21人	4.7%
4位	王貞治	27人	5.6%	4位	浅田真央	20人	4.4%
5位	中村俊輔	22人	4.5%	5位	王貞治	15人	3.3%
"	松坂大輔	22人	4.5%	"	宮里藍	15人	3.3%
7位	金本知憲	14人	2.9%	7位	福原愛	13人	2.9%
8位	中田英寿	9人	1.9%	8位	長嶋茂雄	10人	2.2%
9位	高見盛	7人	1.4%	9位	安藤美姫	9人	2.0%
"	三浦知良	7人	1.4%	"	星野仙一	9人	2.0%

年代別順位（上位5位）

20代 (n=128)				30代 (n=165)				40代 (n=130)			
1位	イチロー	25人	19.5%	1位	イチロー	37人	22.4%	1位	イチロー	27人	20.8%
2位	中村俊輔	9人	7.0%	2位	松井秀喜	18人	10.9%	2位	松井秀喜	12人	9.2%
3位	松坂大輔	7人	5.5%	3位	中村俊輔	10人	6.1%	3位	王貞治	8人	6.2%
4位	中田英寿	6人	4.7%	4位	松坂大輔	7人	4.2%	4位	中村俊輔	6人	4.6%
5位	松井秀喜	5人	3.9%	5位	中田英寿	5人	3.0%	5位	浅田真央	4人	3.1%
								"	長嶋茂雄	4人	3.1%
								"	松坂大輔	4人	3.1%

50代 (n=175)				60歳以上 (n=338)			
1位	イチロー	33人	18.9%	1位	イチロー	39人	11.5%
2位	松井秀喜	20人	11.4%	2位	松井秀喜	36人	10.7%
3位	長嶋茂雄	17人	9.7%	3位	長嶋茂雄	28人	8.3%
4位	松坂大輔	8人	4.6%	4位	王貞治	23人	6.8%
5位	王貞治	6人	3.4%	5位	松坂大輔	17人	5.0%
"	宮里藍	6人	3.4%				

ジャンル別順位（上位10位）

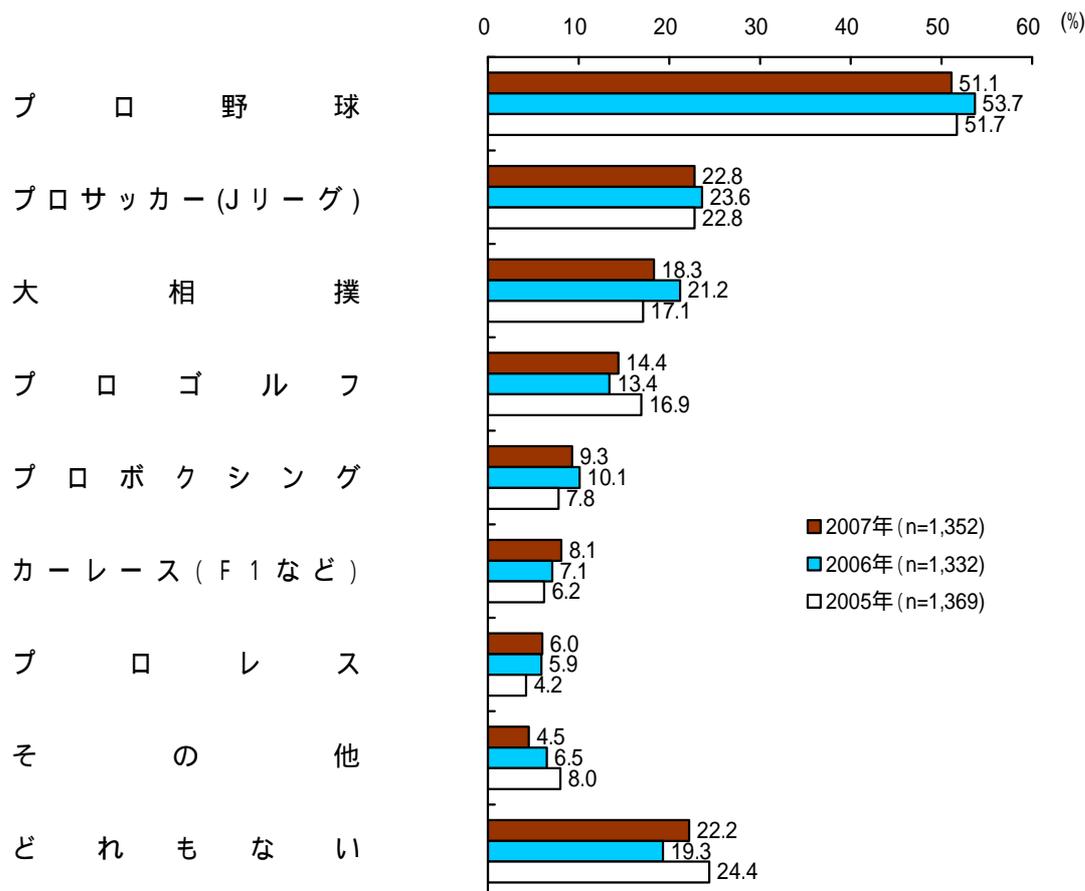
		今回 (2007年)		2006年		2005年	
1位	野球	575人	61.4%		63.2%		65.5%
2位	サッカー	104人	11.1%		7.8%		7.4%
3位	相撲	60人	6.4%		6.6%		4.2%
4位	スキー・スケート	46人	4.9%		7.2%		0.6%
5位	ゴルフ	40人	4.3%		5.3%		6.6%
6位	プロレス・ホッケー	27人	2.9%		2.4%		1.1%
7位	カーレース	12人	1.3%		1.1%		1.6%
8位	テニス	11人	1.2%		0.8%		1.8%
"	柔道	11人	1.2%		1.3%		1.5%
10位	駅伝・マラソン	6人	0.6%		1.0%		2.4%
	その他	44人	4.7%		3.4%		7.4%

2.好きなプロスポーツ

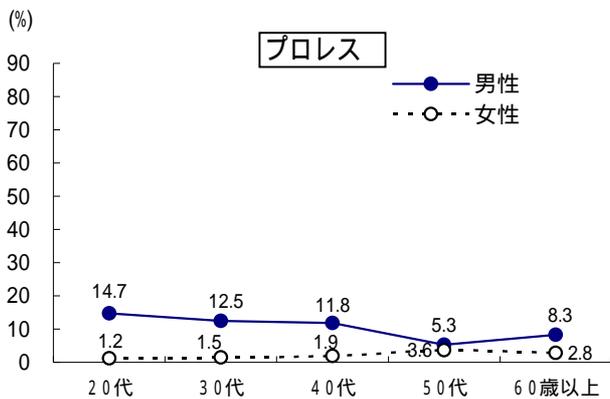
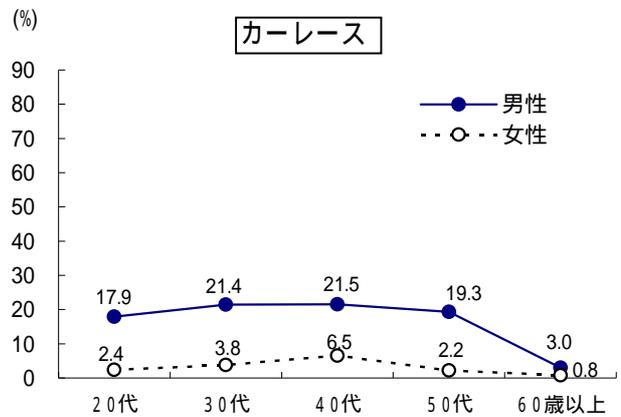
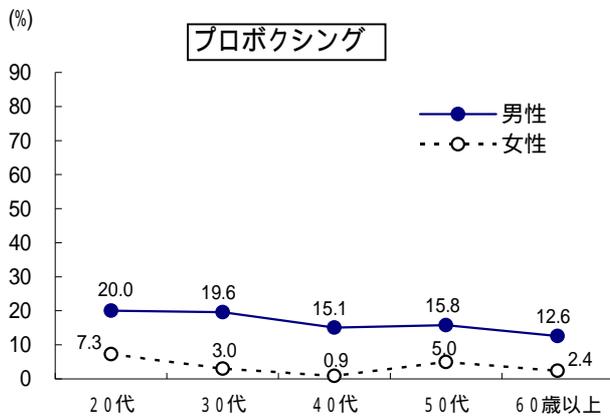
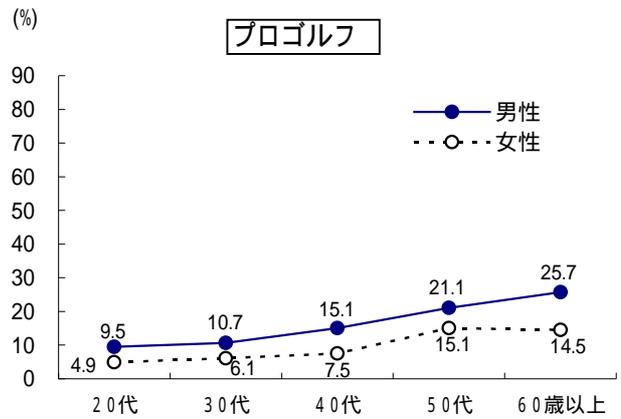
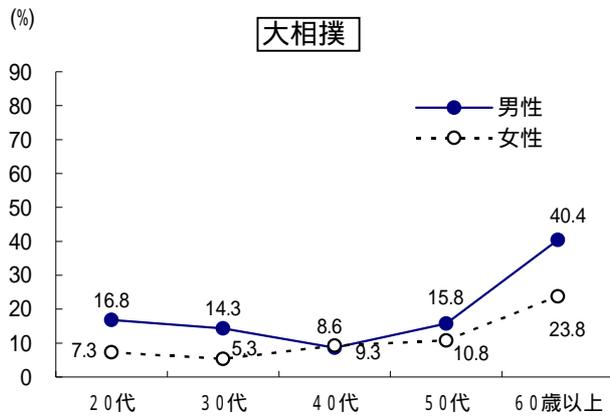
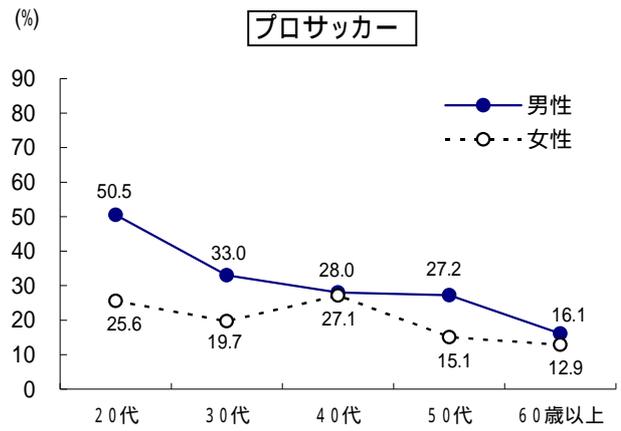
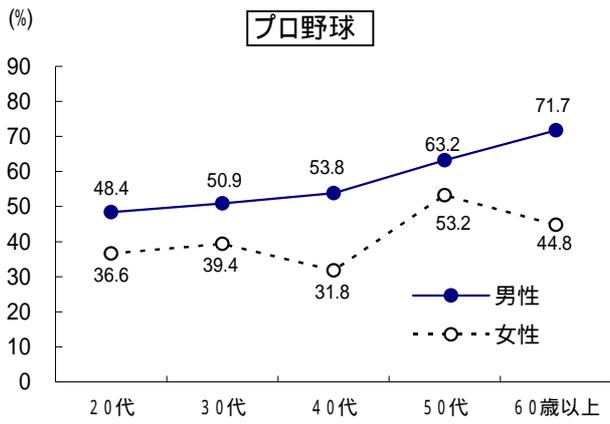
- ・「プロ野球」が過半数を占め、依然として人気が高く、96年以來1位をキープしている。2位は「プロサッカー（Jリーグ）」、3位は「大相撲」で、1～3位は2003年調査以來変わらない。
- ・「大相撲」は3位を占めているものの、95年調査では5割を超えていたが以來下降し、以前ほどの人気はみられない。
- ・男性においては、「プロ野球」は年代が高くなるほど人気が上昇するのに対し、「プロサッカー（Jリーグ）」は若年層ほど人気が高い。
- ・女性より男性でプロスポーツ人気が高い傾向は変わらない。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票 = (ア) 大相撲、(イ) プロ野球、(ウ) プロサッカー（Jリーグ）、(エ) プロゴルフ、(オ) プロレス、(カ) プロボクシング、(キ) カーレース（F1など））からいくつでもあげてください。」（複数回答）

好きなプロスポーツ



性・年代別にみた好きなプロスポーツ

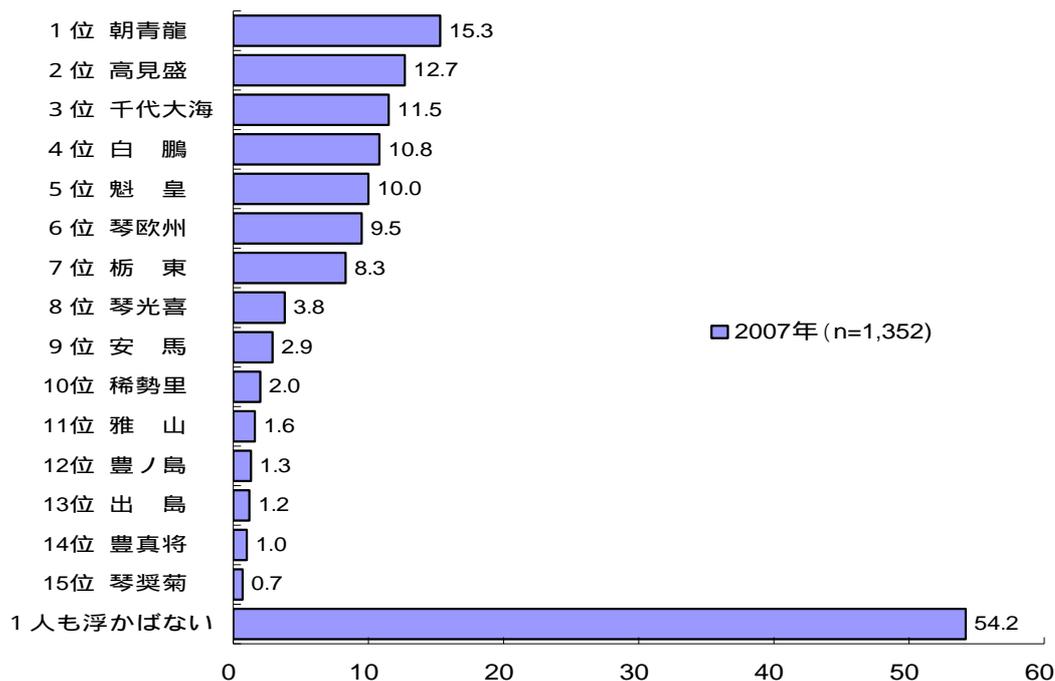


3.好きな現役力士

- ・横綱「朝青龍」が3年振りに1位に復活。2位は「高見盛」（昨年5位）、3位は「千代大海」（昨年6位）で、いずれも昨年より上昇。
- ・新横綱の「白鵬」は、昨年7位から今年は4位に上昇。
- ・昨年トップの「琴欧州」は6位に、昨年2位の「栃東」は7位にそれぞれ後退。

質問：「あなたが好きな現役の力士を3人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

好きな現役力士



この5年間の推移

今回(2007年) (n=1,352)	2006年 (n=1,332)	2005年 (n=1,369)	2004年 (n=1,438)	2003年 (n=1,446)
1位 朝青龍	15.3%	16.0%	15.6%	17.5%
2位 高見盛	12.7%	10.2%	17.7%	15.6%
3位 千代大海	11.5%	8.1%	12.2%	14.2%
4位 白鵬	10.8%	7.8%	2.6%	-
5位 魁皇	10.0%	10.6%	17.5%	13.4%
6位 琴欧州	9.5%	16.4%	0.8%	-
7位 栃東	8.3%	16.4%	12.4%	8.7%
8位 琴光喜	3.8%	2.3%	2.8%	3.1%
9位 安馬	2.9%	0.9%	-	-
10位 稀勢里	2.0%	0.7%	-	-
11位 雅山	1.6%	2.3%	2.4%	1.1%
12位 豊ノ島	1.3%	-	-	-
13位 出島	1.2%	1.1%	1.2%	0.9%
14位 豊真将	1.0%	-	-	-
15位 琴奨菊	0.7%	-	-	-
1人も浮かばない	54.2%	50.2%	53.9%	53.1%

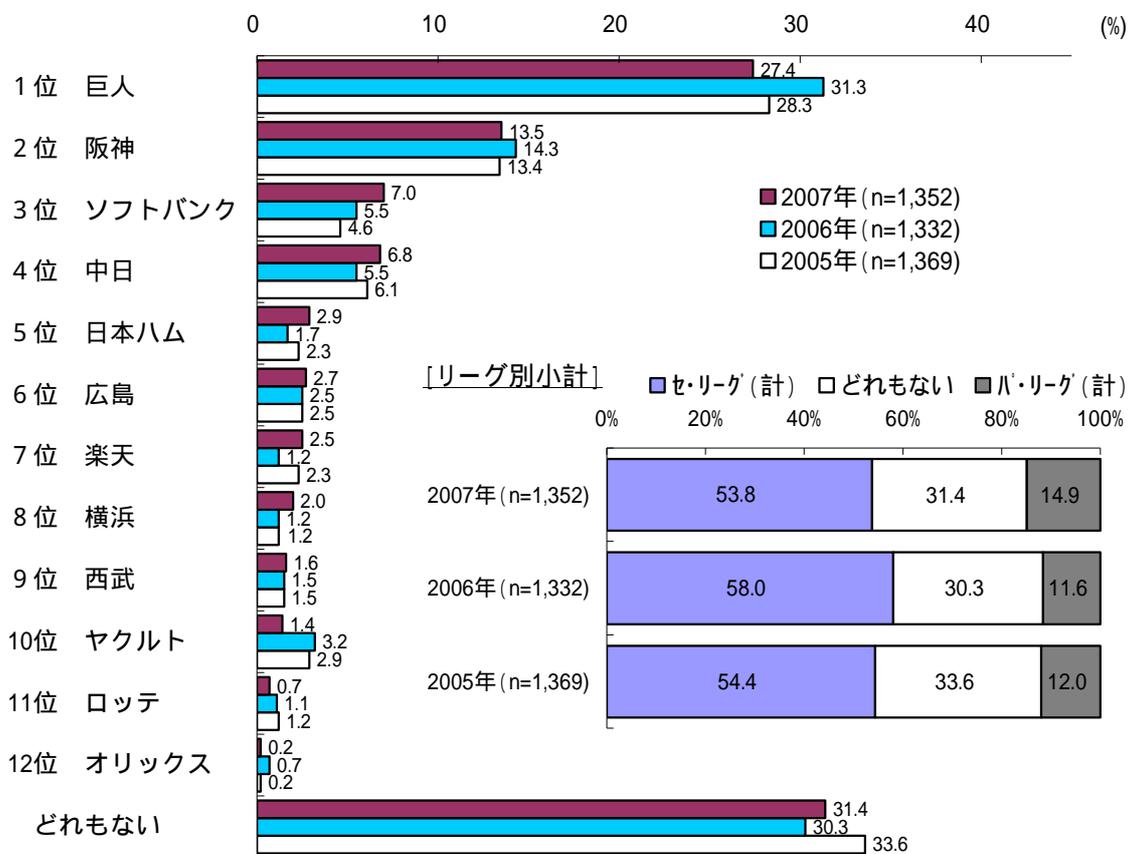
(注) - は16位以下、数字は順位。

4. 一番好きなプロ野球チーム

- ・93年の調査開始以来「巨人」が1位、2位は「阪神」である。ただ、「巨人」は昨年から約4ポイント減少している。3位は「ソフトバンク」が昨年に引き続き、「中日」は昨年より1.3ポイント増加したものの僅差で、昨年の3位から4位に順位を下げた。
- ・2006年日本シリーズ優勝の「日本ハム」は5位（昨年7位）。
- ・地区別にみると、「阪神」は地元「阪神・近畿」では5割近い人気の高さ。
- ・リーグ別にみると、パ・リーグの人气が昨年より3.3ポイント上昇した反面、セ・リーグの人气が昨年より4.2ポイント減少した。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」(自由回答)

一番好きなプロ野球チーム



地区別・好きなチーム ベスト3

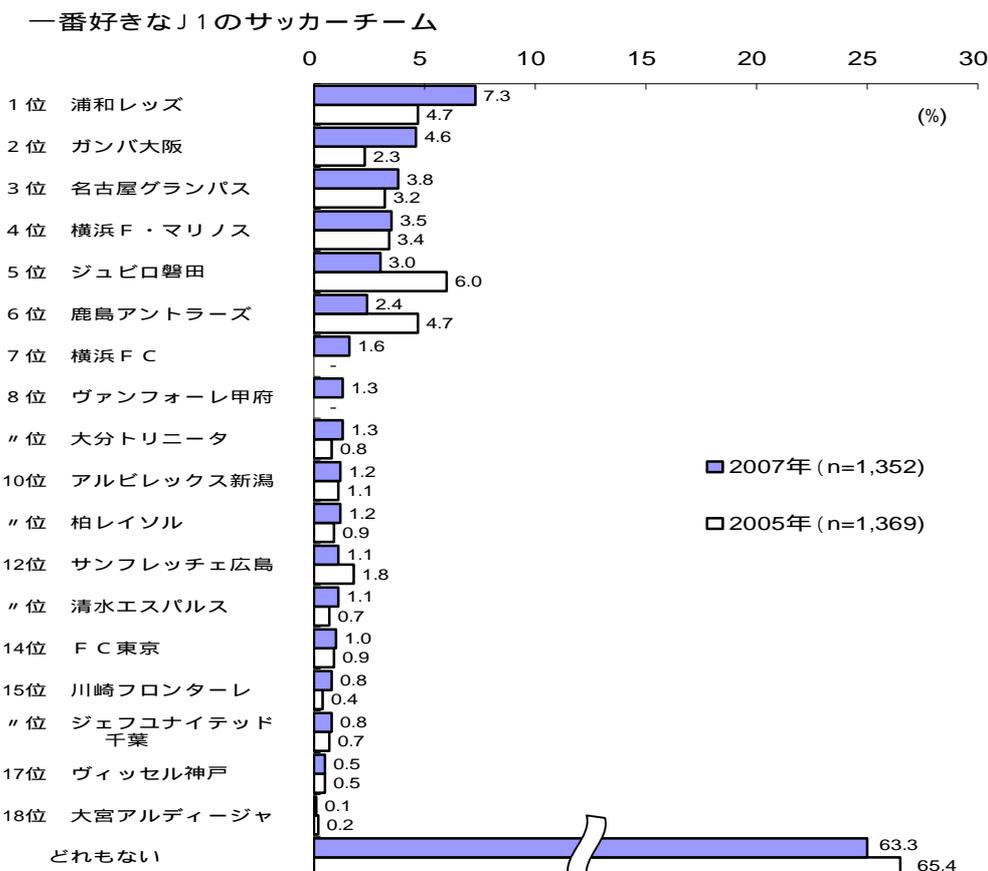
北海道・東北	関東・京浜	北陸・甲信越	東海
1位 巨人 29.8%	1位 巨人 34.2%	1位 巨人 41.2%	1位 中日 44.2%
2位 日本ハム 18.2%	2位 阪神 7.2%	2位 阪神 5.2%	2位 巨人 25.3%
3位 楽天 10.5%	3位 横浜 5.5%	〃 中日 5.2%	3位 阪神 6.5%

近畿・阪神	中国	四国	九州
1位 阪神 48.5%	1位 広島 25.6%	1位 巨人 24.4%	1位 ソフトバンク 42.2%
2位 巨人 17.5%	2位 阪神 19.5%	2位 阪神 11.1%	2位 巨人 21.4%
3位 ソフトバンク 3.4%	3位 巨人 12.2%	3位 ソフトバンク 6.7%	3位 阪神 5.2%

5. 「一番好きな」J1のサッカーチーム

- ・前回調査（2005年）で2位の「浦和レッズ」がトップ。2位は「ガンバ大阪」、3位は「名古屋グランパス」。前回トップの「ジュビロ磐田」は5位、「鹿島アントラーズ」は前回2位から6位にそれぞれダウン。
- ・「名古屋グランパス」は“東海”で3割。そのほか、“近畿・阪神”で「ガンバ大阪」、「北陸・甲信越」で「ヴァンフォーレ甲府」が高いなど、地域とも結び付きが強いことがわかる。2006年は調査を行っていない。

質問：（回答票）「日本のサッカー、Jリーグ、現在のJ1で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」



地区別・好きなチーム ベスト3

北海道・東北	関東・京浜	北陸・甲信越	東海
1位 浦和レッズ 6.1%	1位 浦和レッズ 14.5%	1位 ヴァンフォーレ甲府 17.5%	1位 名古屋グランパス 30.5%
2位 ガンバ大阪 2.8%	2位 横浜F・マリノス 8.3%	2位 アルビレックス新潟 13.4%	2位 ジュビロ磐田 12.3%
〃 ジュビロ磐田 2.8%	3位 鹿島アントラーズ 3.7%	3位 ガンバ大阪 3.1%	3位 浦和レッズ 3.2%
近畿・阪神	中国	四国	九州
1位 ガンバ大阪 18.9%	1位 サンフレッチェ広島 15.9%	1位 浦和レッズ 4.4%	1位 大分トリニータ 8.4%
2位 浦和レッズ 2.4%	2位 浦和レッズ 3.7%	〃 ガンバ大阪 4.4%	2位 浦和レッズ 5.2%
3位 鹿島アントラーズ 1.9%	3位 ガンバ大阪 2.4%	-	3位 ガンバ大阪 4.5%

6. 野球への関心

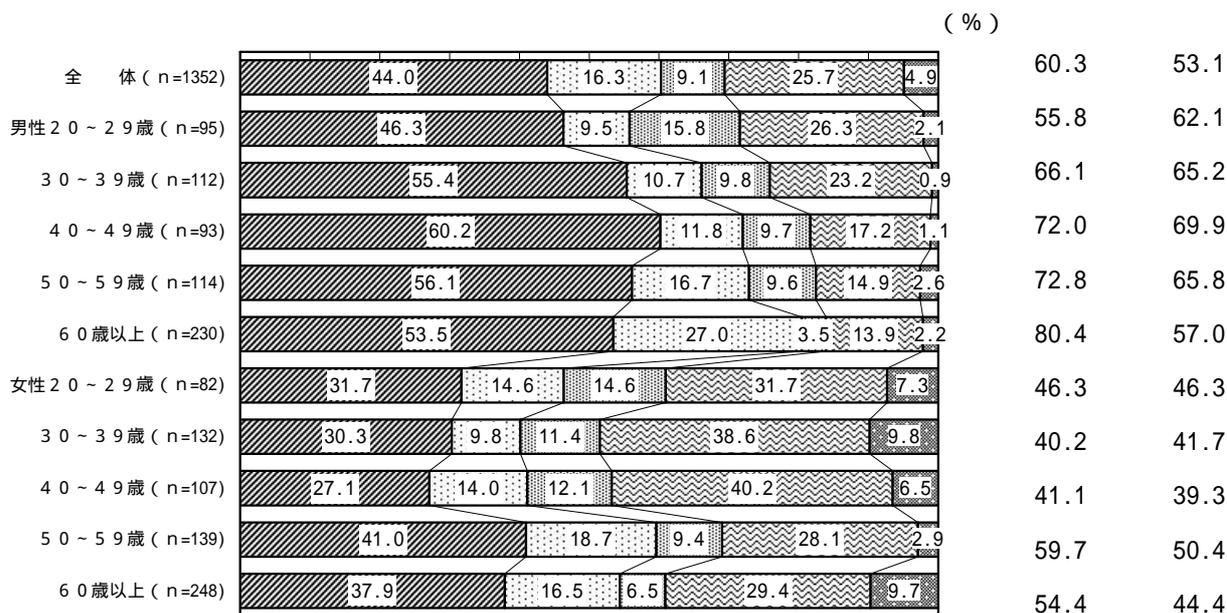
- ・「プロ野球もメジャーリーグも関心がある」と答えた人が44.0%と最も多い。『プロ野球に関心がある』は約6割で、『メジャーリーグに関心がある』も5割を超える。「プロ野球もメジャーリーグも関心はない」は4人に1人とどまる。
- ・『プロ野球に関心がある』との回答は男性の40代以上で7割を超え、『メジャーリーグに関心がある』との回答は男性30～50代で6割以上と多い。男性の20代は、プロ野球よりメジャーリーグへの関心が上回っている。
- ・女性は、50代以上で半数以上が『プロ野球に関心がある』と回答。

質問：（回答票）「日本のプロ野球もアメリカのメジャーリーグも開幕して、一ヶ月以上経過しましたが、あなたは、野球にどのくらい関心がありますか。」

野球への関心

- ▣ プロ野球もメジャーリーグも関心がある
- プロ野球は関心があるが、メジャーリーグは関心がない
- ▤ メジャーリーグは関心があるが、プロ野球は関心がない
- ▥ プロ野球もメジャーリーグも関心はない
- わからない

プロ野球に関心がある（計）
メジャーリーグに関心がある（計）



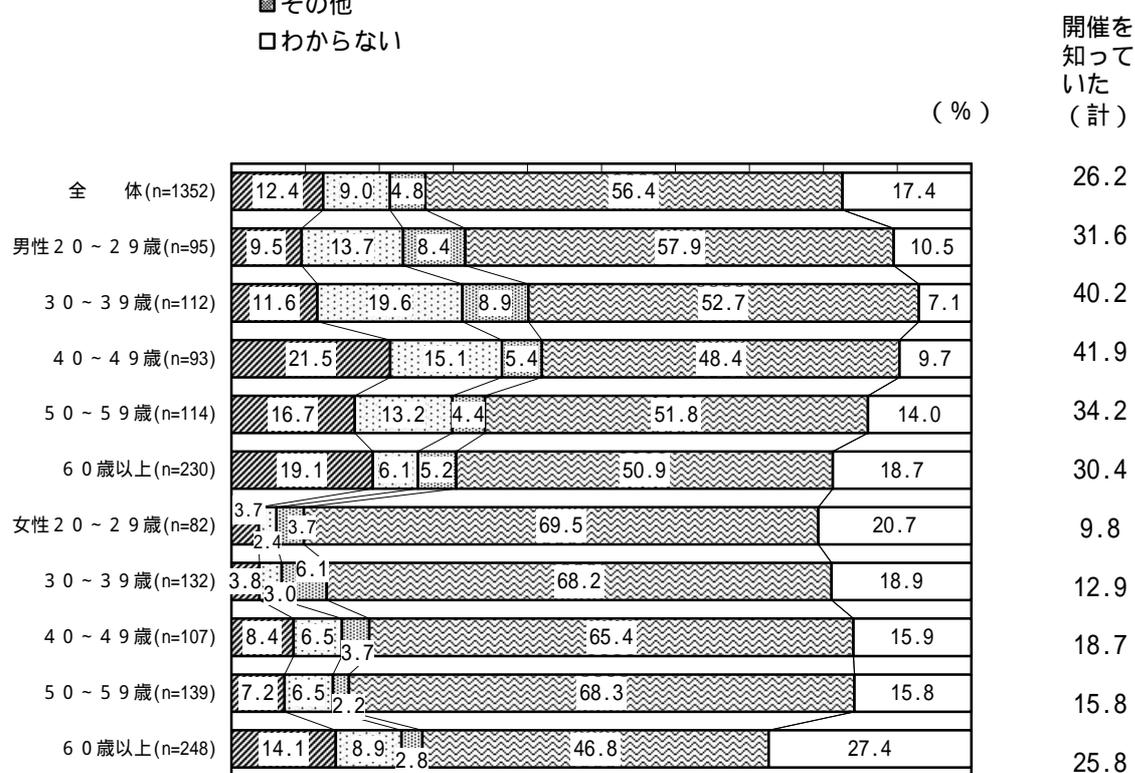
7. ラグビーワールドカップの認知

- ・ラグビーのワールドカップ開催を知っていた人は、4人に1人(26.2%)。
- ・「開催時期、場所、日本の参加を知っていた」が12.4%、「時期や場所は知らなかったが日本の参加も知っていた」が9.0%で、日本の参加を知っていた人は2割。
- ・開催の認知が高いのは、男性の30・40代で4割以上が開催を知っていると回答。

質問：(回答票)「今年の9月から10月に、フランスでラグビーのワールドカップが開催され、日本も参加することが決定しています。あなたはこのことをご存じでしたか。」

ラグビーワールドカップの認知

- 開催時期、場所、日本の参加を知っていた
- 時期や場所は知らなかったが日本の参加も知っていた
- ▨ 開催は知っていたが、日本の参加は知らなかった
- ▩ ラグビーのワールドカップの開催は知らなかった
- その他
- わからない



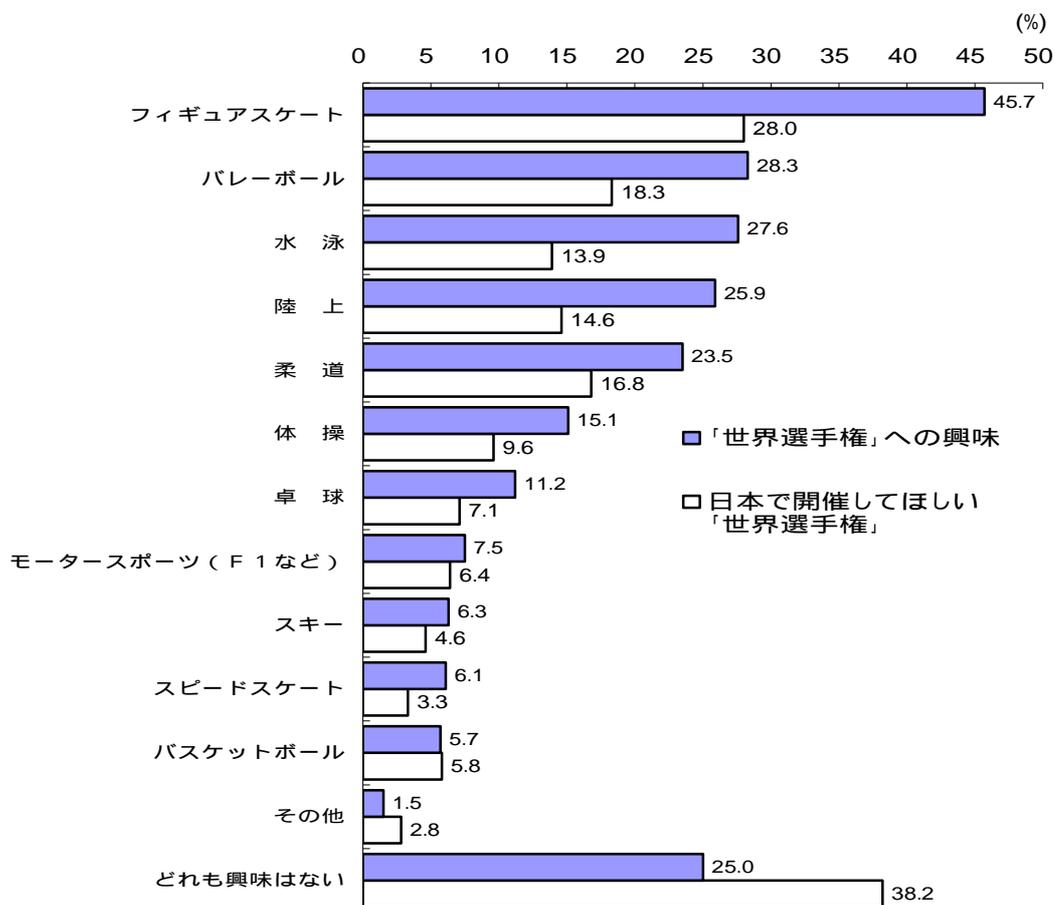
8. 日本で開催してほしい世界選手権

- ・ “興味のある世界選手権” は、「フィギュアスケート」が45.7%と最も高い。「バレーボール」、「水泳」、「陸上」、「柔道」は2割台の回答。
- ・ “日本で開催してほしい世界選手権” も「フィギュアスケート」が28.0%で最も高く、「バレーボール」、「柔道」、「陸上」、「水泳」に1割台の回答がある。
- ・ “興味のある世界選手権” では「フィギュアスケート」、「バレーボール」は女性の各年代で高く、特に「フィギュアスケート」は、男女間に大きな開きがある。一方、「柔道」、「陸上」は男性の回答が高い。
- ・ “日本で開催してほしい世界選手権” も「フィギュアスケート」、「バレーボール」は女性で高い。男性では各競技とも60歳以上の回答が高い。

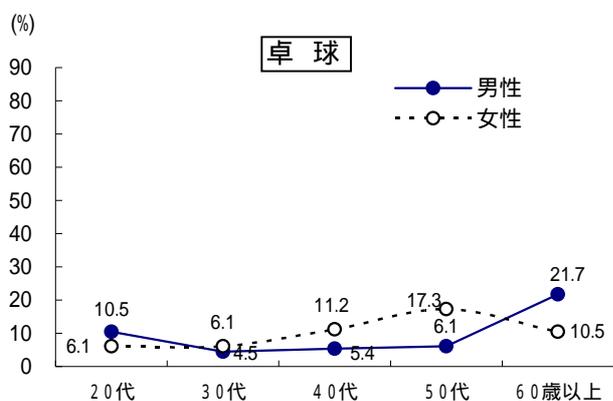
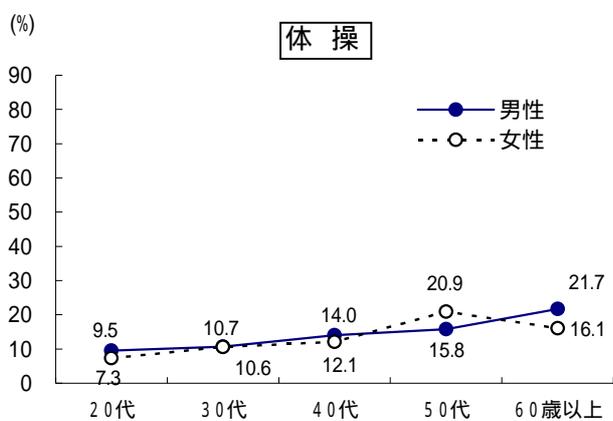
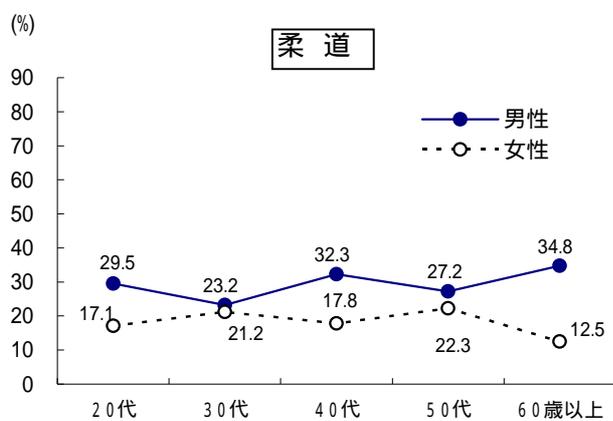
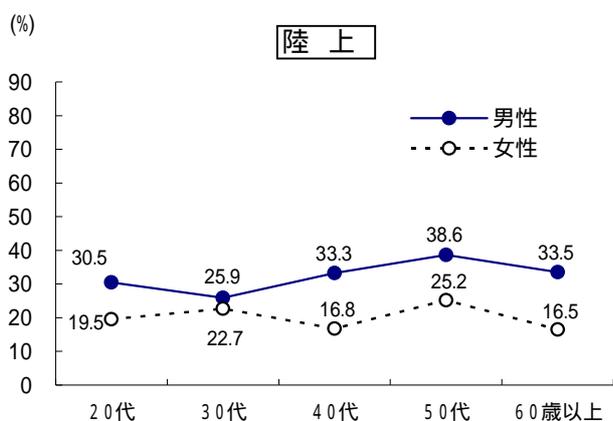
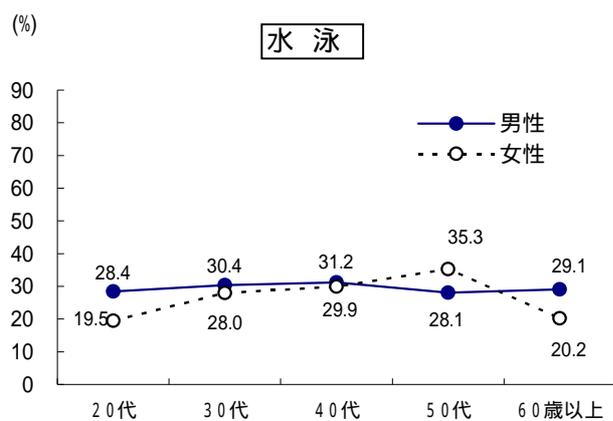
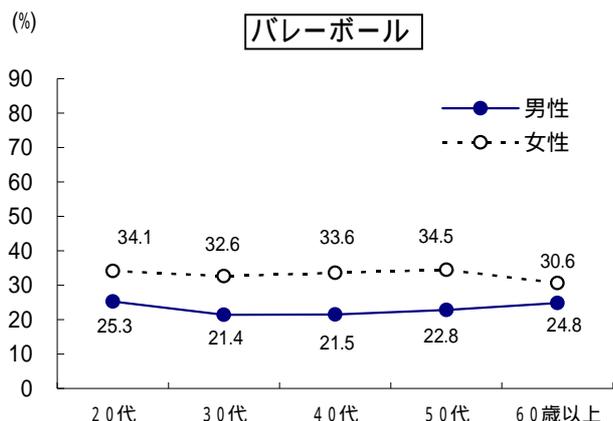
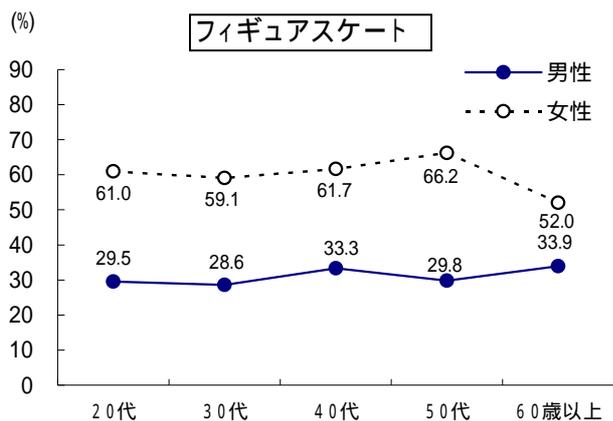
質問(1)：「あなたは、スポーツの世界選手権に興味がありますか。この中(回答票 = (ア)バレーボール、(イ)バスケットボール、(ウ)陸上、(エ)水泳、(オ)柔道、(カ)体操、(キ)卓球、(ク)フィギュアスケート、(ケ)スピードスケート、(コ)スキー、(サ)モータースポーツ(F1など)、(シ)その他からいくつでもあげてください。」(複数回答)

質問(2)：「それでは、日本で開催してほしい世界選手権はありますか。(回答票)」
(複数回答)

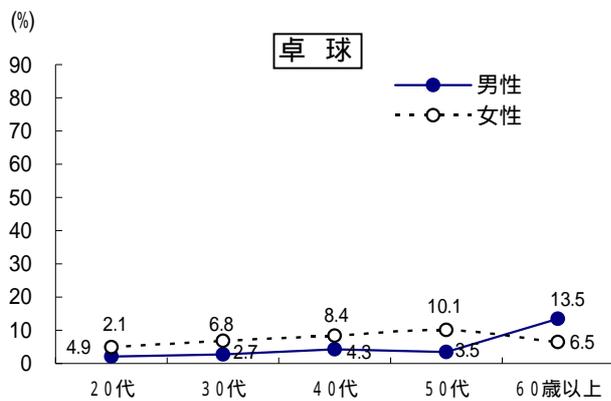
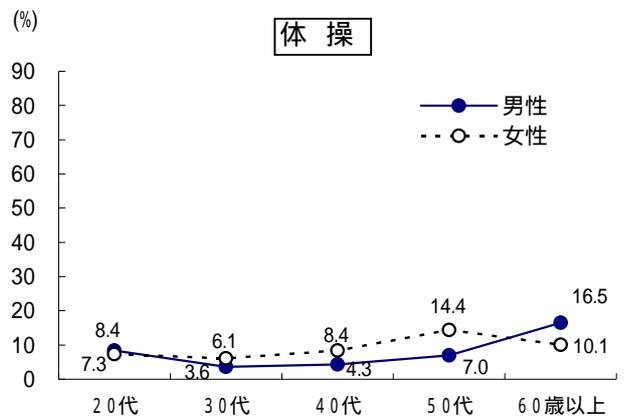
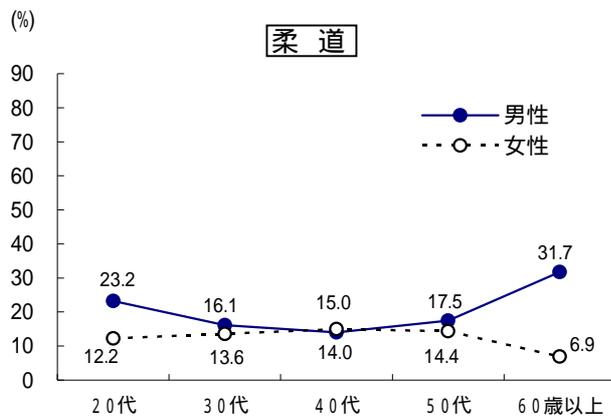
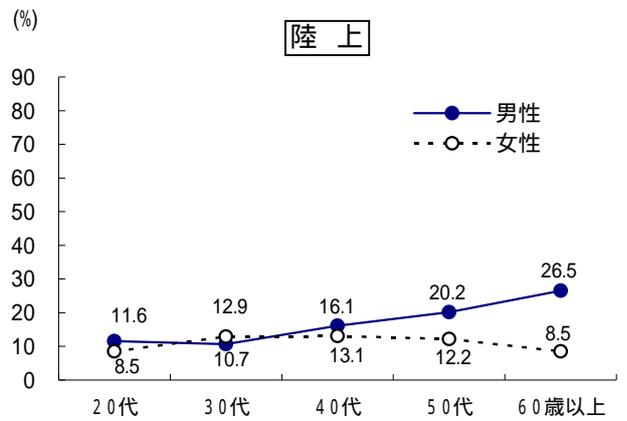
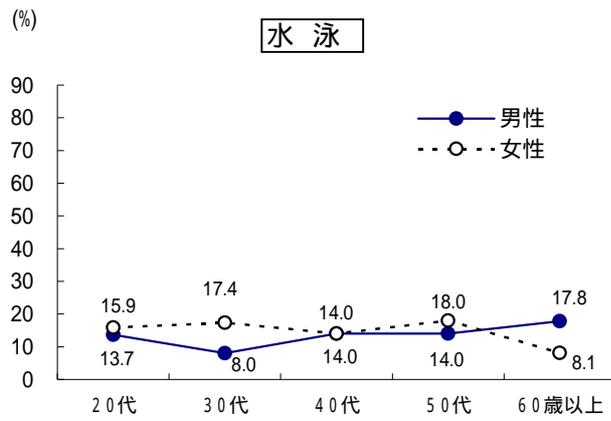
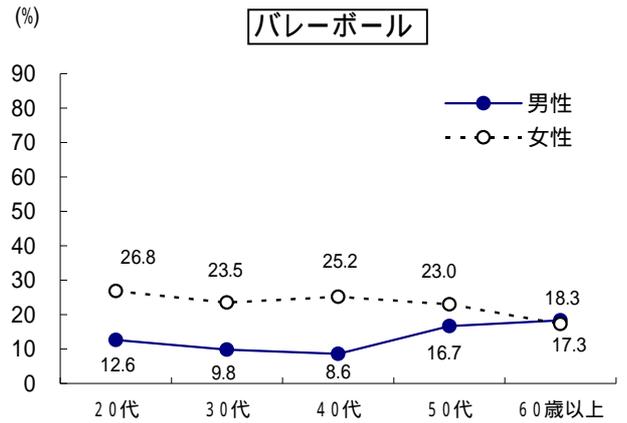
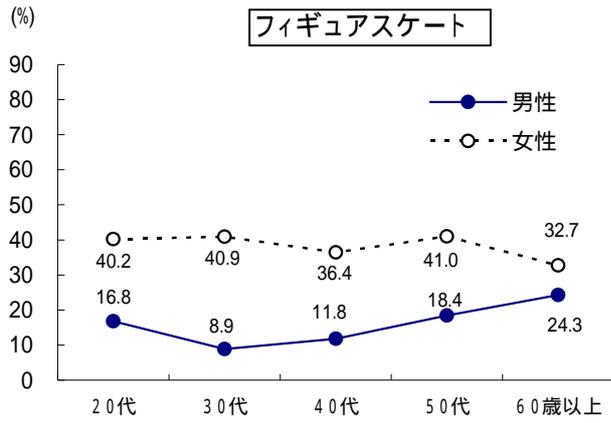
世界選手権



興味のある世界選手権(性・年代別)



日本で開催してほしい世界選手権(性・年代別)



(調査の設計・方法など)

- 調査地域 全国
- 調査対象 20歳以上の男女個人
- 標本数 4,000
- 抽出方法 層化三段無作為抽出法
- 調査方法 調査員による個別面接聴取法
- 調査時期 2007年5月10日(木)～20日(日)
- 有効回収数 1,352

* 対象者抽出は、昨年まで住民基本台帳を使用していたが、昨年11月の法律改正により住民基本台帳の閲覧が原則禁止になったため、今回の調査は、住宅地図データベースを使用した。

問い合わせ先

〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目16-12
社団法人 中央調査社 (会長 若林 清造)
TEL 03-3549-3121
FAX 03-3549-3126
ホームページアドレス <http://www.crs.or.jp>

担当 川島

より詳細なクロス集計表を有料(15,750円(税込))にて頒布しています。